

蓮田市 介護保険事業推進に関するアンケート調査 (介護保険サービス提供事業所)

調査について

貴事業所におかれましては日頃から本市の
くお礼申し上げます。

このアンケートは蓮田市が独自に実施しているアンケートです。

10期新規

：前回（9期）アンケート
からの変更点など

この調査は、蓮田市にある介護保険サービス、ご意見等をお聴きし、「蓮田市高齢者福祉計画2027・第10期介護保険事業計画・認知症施策推進計画」を策定する上での基礎資料として活用するために実施するものです。

調査の対象として、給付実績のある市内のすべての介護保険サービス提供事業所に送付させて頂いております。ご回答頂きました内容はすべて統計的に処理し、有効に活用いたします。

調査の趣旨をご理解頂き、ご協力賜りますようお願いいたします。

令和●年●月

蓮田市長 山口京子

ご記入の前に、お読みください

1. この調査は、令和7年11月1日時点の状況でお答えください。
 2. ご回答は、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。回答数は、各設問文に（○は1つ）（○はいくつでも）などと指定してありますので、それに従ってご回答ください。また、（ ）がある回答は、記述でご回答ください。
 3. 設問によっては、該当する設問の番号に○をつけた方だけに答えて頂く設問などがありますので、その説明に従いご記入ください。
 4. ご記入頂いた調査票は、**令和●年●月●日（●）**までに、同封の返信用封筒に入れて（切手を貼らずに）、郵便ポストにご投函ください。
 5. インターネットによる回答も受け付けています。

右の二次元コードを読み込むか、下記のURLにアクセスし、
調査票に記載されているIDを入力してください。

U R L : https://questant.jp/q/*****

I D : ****



インターネットでご回答いただく場合は、調査票の返送は不要です。

【問い合わせ先】 蓼田市健康福祉部 長寿支援課

電 話：(048) 768-3111 内線 136・148・197

ファックス：(048) 769-0684

メーラー: choju@city.hasuda.lg.jp

1 事業所の運営について、おたずねします

問1 貴事業所において、経営効率化のために取り組んでいることはありますか。
(○はいくつでも)

- 1. 新規介護サービス事業の展開
- 2. 既存介護サービス事業の拡大
- 3. 既存介護サービス事業の縮小
- 4. 人件費の圧縮（給与水準見直し、人員削減等）
- 5. 派遣労働者の活用
- 6. 業務の一部（給食、清掃等）の外部委託の推進
- 7. 業務の実施方法の見直し
- 8. 従業員のキャリアアップの仕組みを整えることによる従業員の定着促進
- 9. その他（ ）

問2 貴事業所では、職員の定着についておおむねどのような状況ですか。(○は1つ)

- 1. 定着し安定している
- 2. たまに離職者がいるが、ほぼ安定している
- 3. 離職者が多く、不安定である
- 4. その他（ ）

問3 離職理由について、把握している範囲でご回答ください。(○はいくつでも)

- 1. 結婚
- 2. 出産・育児
- 3. 家族等の介護・看護
- 4. 労働時間・勤務体制が負担
- 5. 収入が少ない
- 6. 家族の転勤・転居
- 7. 専門性や能力を十分に発揮・向上できない
- 8. 将来のキャリアが見込めない
- 9. 新しい資格を取得した
- 10. いろいろな職場の経験希望
- 11. 起業・開業
- 12. 心身の不調、高齢
- 13. 職場の人間関係に問題
- 14. 利用者・家族との関係に問題
- 15. 法人・事業所の理念や運営に不満
- 16. 人員整理、勧奨退職、事業不振等
- 17. その他（ ）
- 18. わからない

問4 人材を定着させるために取り組んでいることは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------------|---------------------------|
| 1. 労働時間（時間帯・総労働時間）の希望を考慮 | 3. 年次有給休暇等の取得促進 |
| 2. 時間外労働時間の削減 | |
| 4. 職員の健康教育や身体的健康対策（生活習慣病対策等） | |
| 5. 感染症予防対策 | 6. いじめやハラスメント等への体制整備 |
| 7. メンタルヘルス対策 | 8. 育児・介護等の休暇制度の活用奨励 |
| 9. 子育て支援（託児所を設ける、保育費用の助成など）や介護支援 | |
| 10. 多様な勤務形態（短時間勤務、短日勤務、交代制勤務など）の導入 | |
| 11. 新人の指導担当・アドバイザーの配置（メンター制度など） | |
| 12. キャリアパスの作成と実施 | 13. 能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇に反映 |
| 14. キャリアに応じた給与体系の整備 | |
| 15. 経営者や役員との意見交換がしやすい職場環境づくり | |
| 16. 定期的なミーティング等の実施による、風通しのよい職場環境づくり | |
| 17. 福利厚生の充実 | 18. 情報通信機器を活用した業務の効率化、省力化 |
| 19. その他（
） | |
| 20. 特にない | |

問5 人材を新たに確保する際に困っていることはありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 募集しても応募が少ない | 2. 応募があっても条件が合わない |
| 3. 募集コストの割に採用が少ない | 4. 優れた人材が集まらない |
| 5. その他（
） | 6. 特にない |

問6 貴事業所において、外国人従業者を雇う予定はありますか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------------|-------------------|-------|
| 1. すでに雇っている | 2. 予定がある | 10期新規 |
| 3. 予定はないが検討している | 4. 予定はなく、検討もしていない | |

問7 現在、介護サービスを提供する上で、不安に感じていることは何ですか。

(○はいくつでも) 10期新規

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 介護職員の人手不足 | 2. 職員の定着が難しい（離職率が高い） |
| 3. 医療機関との連携が難しい | 4. 認知症高齢者への対応の難しさ |
| 5. 重度化・医療的ケアへの対応 | 6. 利用者・家族からの過度な要望・クレーム |
| 7. 利用者の虐待・ハラスメントなどへの対処 | 8. 感染症や災害発生時の対応（BCP 関連） |
| 9. 行政・制度改革への対応が難しい | 10. ICT 導入や記録のデジタル化への不安 |
| 11. 業務量・事務負担の多さ | 12. その他（
） |
| 13. 特に不安は感じていない | |

問8 貴事業所ではICTを利用して業務を行っていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------|--------------|
| 1. 既に導入している | 2. 導入を計画している |
| 3. 関心はあるが導入に向けて特に動いていない | 4. 導入は考えていない |

【問8で「1. 既に導入している」「2. 導入を計画している」を選択した方のみ】

問9 導入した（導入を計画している）ICTは次のうちどれですか。（○はいくつでも）

- | | | |
|-----------------------|------------------------|-------|
| 1. 介護（支援）ソフト・システム | 2. 電子カルテ | 10期新規 |
| 3. 雇用管理ソフト・システム | 4. 事業者間情報共有システム（MCSなど） | |
| 5. パソコン等による利用者情報の一元管理 | 6. タブレット端末・モバイル端末 | |
| 7. テレビ会議システム | 8. その他（ ） | |

【問8で「1. 既に導入している」「2. 導入を計画している」を選択した方のみ】

問10 ICTを導入してよかったですことや効果があつたことを教えてください。

（○はいくつでも）

10期新規

- | | |
|------------------------------|--|
| 1. 業務の効率化・時間短縮につながった | |
| 2. サービスの質の向上や利用者の満足度向上につながった | |
| 3. 利用者情報の共有や従業員間の連携が改善された | |
| 4. 多業者間、多職種間で情報共有を図ることができた | |
| 5. その他（ ） | |

問11 ICTの導入・活用にあたって課題があれば教えてください。（○はいくつでも）

- | | | |
|-----------------------------------|-----------------|-------|
| 1. 経費・費用負担の増加 | 2. 費用対効果が不明確 | 10期新規 |
| 3. 従業員の習得・習熟に時間がかかる | 4. 事故・トラブル等への対応 | |
| 5. 維持管理が困難 | 6. 作業負担の増加 | |
| 7. インターネット環境の整備が困難 | | |
| 8. ICTの導入・活用によって、そもそも何が解決できるか分からぬ | | |
| 9. その他（ ） | | |
| 10. 特になし | | |

2 サービスの質の向上について、おたずねします

問12 現在、貴事業所では質の向上に対する取り組みをどのように行っていますか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 第三者評価の実施 | 2. 専門家、コンサルタントの活用 |
| 3. ISO等品質管理に対する認証取得 | 4. 苦情事例等の活用・蓄積 |
| 5. 事業所内での検討会 | 6. 内部研修の充実 |
| 7. OJTの充実 | 8. 手引書の作成と見直し |
| 9. 外部研修会への出席 | 10. 人材の確保 |
| 11. スタッフの資格取得への支援 | 12. 事業者間の交流 |
| 13. 事業者連絡会への出席 | 14. 利用者調査の実施 |
| 15. 介護情報の公表 | 16. ICT機器の導入 |
| 17. その他（ ） | 18. 特になし |

問13 職員の教育・研修計画を作成していますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|-------------|-----------|
| 1. 作成済み | 2. これから作成予定 | 3. 作成予定なし |
|---------|-------------|-----------|

問14 今年度、サービスの質の向上に向けた研修に職員を参加(予定を含む)させていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 事業所内及び外部の研修に参加 | 2. 事業所内の研修のみ参加 |
| 3. 外部の研修のみ参加 | 4. 研修には参加させていない |

問15 今後、職員を参加させたい研修はどのような内容のものですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1. 言葉遣いなどの接遇やマナー、身だしなみ | 2. 介護技術・知識向上 |
| 3. 資格取得のための支援 | 4. リスクマネジメント |
| 5. 安全対策(事故時の応急措置等) | 6. 虐待防止など |
| 7. 公衆衛生・感染症対策 | 8. 介護保険全般について |
| 9. その他() | 10. 特にない |

問16 貴事業所では、提供した介護保険サービスに対する評価を実施していますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 内部評価を実施している | 2. 内部・外部評価をともに実施している |
| 3. 外部評価を実施している | 4. 実施していないが、今後実施するか検討中 |
| 5. 実施しておらず、今後実施する予定もない | |

問17 ここ3年間に、利用者やその家族から苦情を受けたことはありますか。あった場合、それはどのような内容ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. サービス情報の不足に関するもの | 2. サービス内容に関するもの |
| 3. 利用手続きに関するもの | 4. 職員の態度に関するもの |
| 5. 施設や設備に関するもの | 6. 虐待の疑いに関するもの |
| 7. 利用者の負担する費用に関するもの | 8. その他() |
| 9. 特に苦情は受けていない | |

問18 サービス提供で困難なケースがありましたか。(○は1つ)

- | | |
|--------|-------|
| 1. あった | 2. ない |
|--------|-------|

【問18で「1. あった」を選択した方のみ】

問19 困難なケースについて、貴事業所ではどこかに相談しましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 事業所内で相談した | 2. ケースを担当するケアマネジャーに相談した |
| 3. 地域包括支援センターに相談した | 4. 市役所に相談した |
| 5. その他() | 6. 特に相談していない |

3 関係機関との連携について、おたずねします

問20 普段から、次に挙げる人たちや機関との連携はとれていますか。(それぞれ○は1つ)

	十分に とれてい る	まあま あ とれてい る	言え ない	どちらとも い ふ	あり とれ てい ない	まつた く とれ てい ない	必 要 が な い
① 利用者・家族	1	2	3	4	5	6	
② 外部居宅介護支援事業者	1	2	3	4	5	6	
③ 他の介護保険事業所	1	2	3	4	5	6	
④ 地域包括支援センター	1	2	3	4	5	6	
⑤ ボランティア・NPO	1	2	3	4	5	6	
⑥ 医療機関	1	2	3	4	5	6	
⑦ 行政機関	1	2	3	4	5	6	

問21 利用者の在宅生活を支えるために連携を強めたい機関・窓口はどこですか。

(○はいくつでも)

10期新規

- | | | |
|---------------------|------------------|------------------|
| 1. 医師 | 2. 歯科医師 | 3. 薬剤師 |
| 4. 医療ソーシャルワーカー | 5. 訪問看護 | 6. 訪問介護 |
| 7. リハビリテーション職 | 8. 栄養士（管理栄養士を含む） | 9. 地域包括支援センター |
| 10. 在宅医療サポートセンター | | 11. 生活支援コーディネーター |
| 12. コミュニティソーシャルワーカー | | 13. 行政機関 |
| 14. その他 () | | |

問22 介護従事者と医療関係者等が多職種連携を進める上で、どのようなことについて課題がありますか。(○はいくつでも)

10期新規

- | |
|-------------------------------|
| 1. 日頃から顔の見える関係づくり |
| 2. 主治医への問合せがしやすい仕組みづくり |
| 3. 関係者の意識啓発や対等な立場で話し合える雰囲気づくり |
| 4. 退院時のカンファレンスの実施 |
| 5. その他 () |
| 6. 特にない |

問23 他の法人等と連携して取り組んでいることはありますか。(○はいくつでも)

- 1. 勉強会、ケース検討会の共同開催
- 2. 利用者の定員超過が見込まれる場合や空きがある場合の連携
- 3. NPO・ボランティア等活動団体との連携
- 4. 困難事例等の相談
- 5. その他()
- 6. 特にない

問24 地域と連携して取り組んでいることはありますか。(○はいくつでも)

- 1. 町内会・自治会などの集会に出席している
- 2. 地域や施設のイベントを通して交流している
- 3. 事業所説明会や見学会などにより施設や事業を公開している
- 4. サービス未利用者でも地域住民(高齢者)やその家族等の相談に応じている
- 5. その他()
- 6. 特にない

問25 貴事業所では、認知症患者の支援について、かかりつけ医との連携はどれていますか。(○はいくつでも)

- 1. とれている
- 2. まあまあとれている
- 3. あまりとれていない
- 4. とれていない

問26 貴事業所では、通常、医療機関やかかりつけ医とどのような方法で情報を交換していますか。(○はいくつでも)

- 1. 電話
- 2. FAX
- 3. メール・SNS
- 4. 診察への同行
- 5. 訪問診療への同席
- 6. サービス担当者会議
- 7. 直接訪問
- 8. その他()

問27 貴事業所では、医療関係機関との間で問題やトラブルが発生した経験がありますか。(○は1つ)

- 1. 経験がある
- 2. 経験はない

【問27で「1. 経験がある」を選択した方のみ】

問28 どのような問題やトラブルが発生しましたか。可能な範囲でご記入ください。

問 2 9 認知症のご本人やそのご家族が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、特に必要だと思うことは何ですか。（○はいくつでも）

10期新規

1. 認知症について正しく理解できる機会（講座・広報など）の充実
2. 認知症の人が安心して移動・買い物・通院できる環境の整備
3. 認知症の人が地域の活動や仕事などに参加できる場の確保
4. 認知症の人の思いや希望を尊重しながら支援する体制づくり
5. 医療・介護・福祉が連携した切れ目のない支援体制の整備
6. 認知症に関する相談窓口や家族への支援体制の充実
7. 認知症にならないための予防に関する情報や取り組みの推進
8. その他（ ）

4 今後の事業展開について、おたずねします

問 3 0 介護保険サービスの需要と供給のバランスについて、どう思いますか。

（○は1つ）

10期新規

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 需要に対して供給が不足している | 2. 需要と供給はおおむね均衡している |
| 3. 供給が需要を上回っている | 4. 地域によって供給状況にはらつきがある |
| 5. サービスの種類によって供給の偏りがある | 6. 今後の需要増に対して供給体制が不安である |
| 7. 人材不足が供給の制約要因になっている | 8. 特に課題は感じていない／わからない |

問 3 1 今後、蓮田市内における事業規模の拡大や縮小について、どのように考えていますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 新規の事業を展開する予定 | 2. 既存の事業を拡大する予定 |
| 3. 現状維持の予定 | 4. 縮小する予定 |
| 5. 撤退する予定 | 6. 特に考えていない |

【問 3 1 で「1. 新規の事業を展開する予定」を選択した方のみ】

問 3 2 蓼田市内で新たに展開する予定のサービスは何ですか。（自由記述）

【問31で「1. 新規の事業を展開する予定」「2. 既存の事業を拡大する予定」を選択した方のみ】

問33 事業の展開に当たり、蓮田市などの行政機関に求める支援や、提供してほしい情報、連携したい事項等があれば、ご記入ください。(自由記述)

【① 蓼田市などの行政機関に求める支援】

(記入用紙)

【② 提供してほしい情報】

(記入用紙)

【③ 連携したい事項】

(記入用紙)

問34 介護保険制度全体をよりよくするために、市が力を入れるべきことは次のうちどれですか。(○はいくつでも)

1. サービス事業者の質を高めること
2. ケアマネジャー（介護支援専門員）やホームヘルパーなどの人材を育成すること
3. 蓼田市内に特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護施設を増やすこと
4. サービス利用料を補助するなど利用者の費用負担を軽減する経済的給付を増やすこと
5. 介護支援ボランティアポイント制度※の導入
6. 住民が中心となって介護予防やサービス提供の取り組みを推進すること
7. 介護保険についての市民向けの勉強会などを実施すること
8. 健康寿命を伸ばすために、介護予防のサービスに力を入れること
9. 高齢期に住み続けられる、住まいの施策を充実すること
10. 地域全体で介護を支援する仕組みづくりを行うこと
11. 身近な地域で介護保険サービスが受けられる拠点（地域密着型サービス）を増やすこと
12. 困ったときに気軽に介護相談ができる場所を増やすこと
13. 家族介護の負担を軽減する支援策を充実すること
14. 地域包括支援センターの機能を充実すること
15. 介護保険サービスをカバーする蓮田市の高齢者福祉サービスを充実すること
16. 介護ロボット・ICT導入に向けての情報提供・支援
17. その他（ ）
18. わからない・特になし

※ 介護支援ボランティアポイント制度とは、介護支援ボランティア活動の実績に応じてポイントを交付するなどして、高齢者が活動を通じて社会参加・地域貢献を行うとともに、自らの健康増進も図ることを支援する仕組みです。

5 今後望むことについて、おたずねします

問35 今後充実すべきだと考える介護保険サービスは何ですか。(○は5つまで)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 訪問介護 | 2. 訪問入浴 |
| 3. 訪問看護 | 4. 訪問リハビリテーション |
| 5. 居宅療養管理指導 | 6. 通所介護（地域密着型含む） |
| 7. 通所リハビリテーション | 8. 短期入所生活介護 |
| 9. 短期入所療養介護 | 10. 特定施設入居者生活介護 |
| 11. 福祉用具の貸与 | 12. 特定福祉用具販売 |
| 13. 住宅改修 | 14. 夜間対応型訪問介護 |
| 15. 認知症対応型通所介護 | 16. 小規模多機能型居宅介護 |
| 17. 定期巡回・隨時対応型訪問介護看護 | 18. 複合型サービス |
| 19. 認知症対応型共同生活介護 | 20. 介護老人福祉施設 |
| 21. 介護老人保健施設 | 22. 介護医療院 |
| 23. 居宅介護支援 | 24. その他() |
| 25. 特にない | |

問36 今後、介護保険サービス提供事業所として蓮田市に望むことはありますか。
(○は4つまで)

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 1. 最新で適切な情報提供 | 2. 給付管理の相談体制の充実 |
| 3. 介護サービス提供の相談体制の充実 | 4. ケアマネジャーの資質向上のための研修の充実 |
| 5. 処遇の向上のための環境整備の推進 | 6. ボランティアやNPOの育成 |
| 7. 介護予防や認知症予防のための取り組み | 8. ケアマネジャー同士が相談・意見交換できる場の拡充 |
| 9. 成年後見制度の利用支援の充実 | 10. 介護サービス以外の高齢者福祉サービスの充実 |
| 11. I C T導入に向けての情報提供・支援 | |
| 12. その他() | |
| 13. 特にない | |

問37 その他、何かご意見等ございましたら、ご記入ください。(自由記述)

調査にご協力頂きまして、ありがとうございました。